

**今年度の低学年大会は、非常に暑い中での開催となりました。  
このため、低学年大会特有ルール適用、及び体育館事情を鑑みた特別ルールを幾つか適用しました。**

**【特有ルール】**

- ・7点、14点で水分補給のためのテクニカルタイムアウトの導入
- ・21点先取、デュースなし(得失点差が同一の場合、ジャンケンによる決着)



**【特別ルール】**

- ・ベンチをエンドライン奥へ配置
- ・副審側アタックラインまでの区間で試合中の監督指示を可能とする(監督は近くで体調管理も行う)

**■ 開会式模様**

開会式は鈴木副理事長から低学年大会についての説明等、お言葉を頂きました。



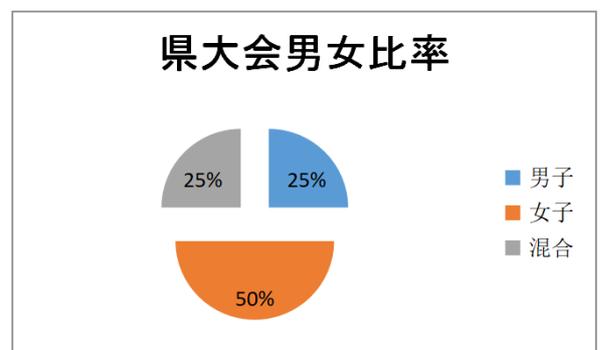
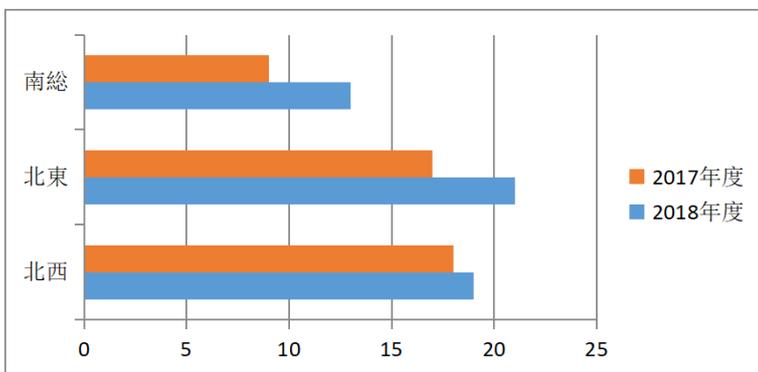
**■ 試合模様**

3コートを使い、12チームが抽選の結果、3ブロックに分かれて試合を行いました。



**■ 予選出場チーム数の推移**

昨年度と比較し増加傾向にあり、知名度が「↑」したように思われる。  
ただ依然として登録チーム数から見ると、積極的な低学年大会への参加に支障があるように思われる。  
県大会出場チームの男女比率を見ると、女子が多い一方、男子単独・合同チームも増加傾向にある。



**■ 次年度大会開催に向けた取り組み**

2018年度は昨年度同等を念頭に開催要項を決定したが、体調管理の難しさや集中力持続の問題もあり、昨年からのルール変更を行わざるを得ない内容にしている。子供主体の大会、かつ低学年という年齢層を考慮しても、今回適用ルールは無難だと思う。次年度に向けては更なる大会運営のやりやすさ、参加のしやすさを考慮し、開催要項を定める予定である。

以上。